

## **JCOG** 婦人科腫瘍グループ:

#### 子宮頸がん治療開発マップ 2022.12.

#### ※特殊組織型(小細胞癌など)を除く

対象 (FIGO2008)	標準治療		JCOG試験		他組織の試験				主な未承認薬 /適応外薬	
Stage IA	単純 or 準広汎 ( 子宮全摘術	or 広汎	JCOG1101							
Stage IB1	広汎子宮全摘術 士 術後補助療法	放射線療法	順瘍2cm以下に対する 準広汎子宮全摘術 2012.12→2022.8	(DAY) JUNE 1997	GOG 263 術後再発 中リスク群 に対する術	CERVANTES 術後再発 中リスク群 に対する				
Stage IB2	再発中リスク群 - 術後補助放射線			グループと共同) 術後再発高リスク群 IMRT-CCRT 2017.4~2021.5	後補助療法 単独RT vs CCRT	術後補助療法 単独RT vs 術後照射なし		5 1082(AFTER試験		
Stage IIA	療法再発高リスク群		JCOG0102	→2026.5	(Phase III) 2010.4~	(Phase III) 2021.4~ (新規掲載)	に対す	高リスク術後群 する術後補助療法 「 vs TP or TC	術後再発高 に対する術 CCRT vs C	後補助療法
Stage IIB Stage IIB	- 同時化学放射線 療法 同時化学	同時化学 放射線療法	術前化学療法 2004. 11→2005.4	IMRT:強度変調 放射線治療			(Phas 2019	se III) 0.8 ~	(Phase III) 2009.9~	
(bulky)		/JX分划的水7京/A			INTERLAC		CALLA記 IB2-IIB 移)	試験 8(リンパ節転	KEYNOTE-A IB2-IIB (リ 移)	
Stage III					IB2,II,IIII CCRT vs.	B,IVA	IIÍA-IV. CCRT v		III-IVA CCRT vs. CCRT+Pem	phrolizu
Stage IVA					(Phase III)		(Phase			
Stage IVB	局所治療で 制御可能	局所治療で 制御不能	局所治療で制御不能 JCOG0505		BEATcc	で制御不能				
再発	時化学)放射線 6	TP(TC)±Bev±P embrolizumab または緩和治療	TP療法 vs. TC療法 2009.11→2011.12 JCOG1311		TP(TC)+Bev vs. TP(TC)+Bev+Atezolizumab 2018.8-2021.8 2nd line innova TV301 単剤化学療法 vs. Tisotumab vedotin 2021.2-					
	に増悪しMSI-H Pembrolizumab	標準化学療法後増悪 イリノテカン等単剤 療法または緩和治療	TC±Bev vs. ddTC±Bev 2015.10→2022.3				t		セミプリマブ	

CCRT (同時化学放射線療法): 化学療法(標準はシスプラチン 40 mg/m²/w 5-6回投与)と外部照射(全骨盤照射)±腔内照射の同時併用

TC: パクリタキセル+カルボプラチン、ddTC: パクリタキセル1週毎、カルボプラチン3週毎に投与するTC TP: パクリタキセル+シスプラチン

MSI-H:マイクロサテライト不安定性 BEV:ベバシズマブ 2022年9月本邦でもペンブロリズマブが進行又は再発の子宮頸癌に適応拡大となっている。



## JCOG 婦人科腫瘍グループ:

## 子宮体がん治療開発マップ 2022.12.

対象 (FIGO2008)	標準治療	JCOG試験	他組織の	主な未承認薬/ 適応外薬	
Stage IA	旧Stage IA 類内膜癌G1: 子宮体癌基本手術 オプション: 妊孕性温存療法 類内膜癌G1を除くStage IA Stage IB-IV:		proMUCEI case control (登録中) 子宮マニピュレーター使用の有無 ANZGOG-ENDO3 推定I期症例 TH+BSO+センチネルLN生検 vs TH+BSO 第III相試験 (登録中)	REMPA (JGOG2051) 妊孕性温存療法後の子宮内再発への MPA療法 第II相試験 (登録中) PORTEC-4a 統合分子リスクプロファイルに 基づいた術後放射線療法 腔内照射 vs 骨盤外照射	FELICIA 妊孕性温存療法 MPA単独 vs MPA+Metformin (750mg) vs MPA+Metformin (1500mg) 第IIb相試験(登録中)
Stage IB	子宮体癌基本手術+後腹膜リンパ節 手術+術後補助化学療法* (ドキソルビシン+シスプラチン		再発中・高リスク群の術後補助療法	第III相試験 (登録中) ECLAT (AGO)	
Stage II	またはパクリタキセル+カルボプラチン) *低リスク(類内膜癌G1/G2で	JCOG1412 Stage IB-IIIC: 子宮体癌基本手 術 +骨盤リンパ節郭	GOGO-EM3 TC+エピルビシン vs TC+ドキソルビシン vs ddTC 第II相試験(追跡中) EORTC-55102(ENGOT-en2) TC vs 経過観察(両群小線源療法許容)	IB-II期, IA期 G3/特殊, LN腫大なし 子宮体癌基本手術 vs 子宮体癌基本手術+PLN+PAN 第III相試験 (登録中)	Keynote-B21 (ENGOT-en11) 根治手術後の再発 高リスク群 術後補助化学療法 TC vs
Stage IIIA	Stage IA/IB、脈管侵襲なし) 以外の場合には術後補助化学療法			<u>進行再発症例の初回化学療法</u> DUO-E (ENGOT-en10) TC vs TC+Durvalumab	
Stage IIIB	手術オプション Stage IA 腹腔鏡下子宮体癌基本手術+骨盤リ ンパ節郭清	清 vs. +傍大動脈リンパ	第III相試験(追跡中) NRG-GY020	vs TC+Olaparib+Durvalumab 第III相試験(登録中) AtTEnd (ENGOT-en7)	TC+Pembrolizumab 第Ⅲ相試験(追跡中)
Stage IIIC	受部間質浸潤症例では単純子宮全摘に 付加 要部間質浸潤症例では単純子宮全摘術。 がでは がでは がでは がでは がでは がでは がでは がでは	<del>簡に</del> 節郭清 2016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~ 3016.12~	high intermediateのdMMR類内膜癌 小線源療法の骨盤照射 小線源療法の骨盤照射 +Pembrolizumab 第III相試験 (登録中)	TC+Placebo vs TC+Atezolizuma 第III相試験 (登録中) RUBY (ENGOT-en6) TC vs TC+Dostarlimab 第III相試験 (追跡中) NRG-GY018	b
Stage IVA	化学療法・放射線療法・姑			TC vs TC+Pembrolizumab 第III相試験(登録中) LEAP-001 (ENGOT-en9)	
Stage IVB	息的手術療法		JGOG2046 寛解導入化学療法後腫瘍摘出手術に関 するFeasibility study (試験終了)	Lenvatinib+Pembrolizumab vs TC 第III相試験 (追跡中) GOG-0286B TC vs TC+Metformin	
再発	化学療法・放射線療法・手術療法 オプション 類内膜癌G1またはプロゲステロン受容体 陽性:黄体ホルモン療法		特殊組織型 NRG-UC1972(追跡中) HER2過剰発現のある漿液性癌 CAN-STAMP(登録中) 漿液性癌 or p53変異型 ROCSAN(ENGOT-en8) (登録中) 進行再発癌肉腫 (子宮/卵巣)	第II/III相試験(追跡中) SIENDO (ENGOT-en5) IV期, 再発, 再々発症例の維持療法 Selinexor vs placebo 第III相試験 (追跡中) DOMENICA (ENGOT-en13) dMMR 進行再発例の初回治療	
	Lenvatinib+ Pembrolizumab		RAIMBO(ENGOT-en14) (登録中) 分子プロファイル別術後治療	Dostarlimab vs TC 第III相試験 (登録中)	

子宫体癌基本手術: 単純子宮全摘術+両側付属器切除術 後腹膜リンパ節手術:骨盤内・傍大動脈リンパ節の生検または郭清 TC: パクリタキセル+カルボプラチン ddTC: パクリタキセル1週毎、カルボプラチン3週毎



# JCOG 婦人科腫瘍グループ:

## 卵単がん治療開発マップ 2022.12.

		ファスト		76 \ 7 7	2022	- 1 - 4 - 1
対象	標準治療		JCOG試験	他組織の試験		主な未承認薬 /適応外薬
Stage IA	Stage IA-IB 明細胞腺癌を除く 分化度G1:	Stage IA-IB	JCOG1203 妊孕性温存治療	JGOG302 (UMIN000	低異型度漿液性癌 /高分化類内膜癌	
Stage IB	卵巣癌基本手術 +後腹膜リンパ節手術	明細胞腺癌または 分化度G2-G3、 Stage IC-IIA:	患側付属器摘出+大網部分切除 +後腹膜リンパ節手術 +腹腔内細胞診 +対側卵巣生検±腹膜生検	Stage IA〜 術後補助 化学療法 あり vs なし		に アロマターゼ阻害 薬/リュープリン/
Stage IC	卵巣癌基本手術+後腹 +術後補助化学療法(T		+術後補助化学療法(TC療法) 2014.3.→2033.9	第III相試験 2012.7.~		タモキシフェン
Stage IIA						
Stage IIB	Stage IIB~IV:					
Stage IIIA	卵巣癌基本手術+ 可及的転移巣切除 +後腹膜リンパ節手術 +術後補助化学療法 (TC療法) オプション III期以上で、 (Bev併用+維持) (ddTC療法) (BRCA変異陽性でOlap 維持) (HRD陽性でBev併用			DUO-O (NCT 03737643) 周術期化学療法+維持療法 TC+Bev→Bev		ベリパリブ、 アテゾリズマブ、 デュルバルマ アベルマブ タランパリブ ルカパリブ ニボルマブ 低異型度漿液性癌/ 高分化類内膜癌に アロマターゼ阻害薬 /リュープリン/タモ
Stage IIIB				vs TC+Bev+Durva→Bev+Durva vs. TC+Bev+Durva→Bev+D	SUNNY (NCT02859038) 手術先行 vs 化学療法先 行 第III相試験 2015.12~	
Stage IIIC		(臨床的に)		urva+Olap 第皿相式62019.1~		
Stage IVA		Stage IIIC以上 術前化学療法も選				
Stage IVB	→Olap+Bev維持 (Niraparib維持)	択可。				キシフェン
プラチナ抵抗性	リポソーマルドキソルビシン・ ゲムシタビン、イリノテカン、 毎週投与パクリタキセル* *オプションでBev併用			KEYNOTE-B96/ENGOT-ov65(NCT05116189) ペンブロリズマブ+パクリタキセル±Bev vs. Placebo+パクリタキセル±Bev 第III相試験 2021.12~		セディラニブ、 アテゾリズマブ
プラチナ感受性	TC*、ゲムシタビン+カルボプラ リポソーマルドキソルビシン+カ *オプションでBev併用、Olap維 HRD陽性かつ3レジメン以上の治 Niraparib単剤	ルボプラチン 寺. Niraparib維持.				セディラニブ、 アテゾリズマブ、 ニボルマブ

卵巣癌基本手術:単純子宮全摘術+両側付属器切除術+大網切除術 後腹膜リンパ節手術:骨盤内・傍大動脈リンパ節の生検または郭清 TC:パクリタキセル+カルボプラチン、Bev:ベバシズマブ、Olap:オラパリブ ddTC:パクリタキセル1週毎、カルボプラチン3週毎、Durva:デュルバルマブ